

努力してまい

今後の観光施策(道路整備) について

町 長

県道昇格に

から、 ある。 ため で県道にする との調整の いては、 の要件 今年度 調 査を 県 中 が

踏まえ、

県と

の改良計画も

を踏まえ、

町

いただいて

探しながら進めていきたい

調査結果

県にて行って

を出して

いた

▲ふれあい街道(願成寺地内)



▲現在の県道(宮地~片山線)

町 長

境型多目的公園を整備される考えは。

人口増加に伴う子供たちが安心して遊べ、

毎年6月には、

ほたる祭りが開催され、

年々来場者数も増加している。

地域の

又

地域イベント等が開催できる地域環

東地域も他の市町村からの移住が年々増加し、子供の数も増加している。

が安心して遊べ、お年寄りの方も来られる公園づくりを様々な補助メニュ は域の皆さん方とも相談の上、 一面は池田小の全面改築、冷房化、 体的に地域の方たちが 緒になって管理しながらやっていき、 第5次総合計画の中に入れ込んで進めていきた 給食センターの建設に全力を挙げなが 子供たち

小小爱公园



▲ふれ愛公園(神戸町)



▲松山水辺公園(大野町)

東地 域多目的ふれあい公園整備につい

楽しめるふれあい街道を、

これからの観光客 四季折々の景観が

県道に認定して

池田山の裾野を横断し、

の増加を促進するためにも、

ただく措置を迅速にすべきではないか。